水都苑

第34号　社会福祉法人　国寿会

一部ユニット型特別養護老人ホーム
ショートステイ
デイサービス　水都苑
居宅介護支援サービス
ケアハウス

〒289-0313
千葉県香取市小見川676-2
TEL 0478-82-3388
FAX 0478-82-2481
発行責任者　力根秀樹

特養増床から半年を経過して

施設長　力根秀樹

四月一日より新たに三十名の入所者をお迎えして定員八十名の一部ユニット型の特別養護老人ホームとなり、はや八ヵ月が経過いたしました。三月十一日に発生した東日本大震災後、いつまた大地震が発生するかわからない不安と困惑が残るなか、新館の増築に伴う職員研修や業務の見直しなど様々な事に職員一丸となって取り組んで参りました。

今回の増床では、多床室型の特養に食堂や浴室を新たに設けたため、従来からの入所者の皆さんの居住空間や生活のリズムが今までと変わってしまい、新しい環境に適応出来るか、またストレスが重なり心や体に変化が生じないか等の心配をいたしましたが、新たに入所された十名の方を含めて大きな混乱もなく、体調を崩される方もいらっしゃらなかったので、ほっと胸をなで下しています。

また新たに取り組んだ二十名のユニット型特養では、少人数の入所者を家庭的な雰囲気の中で自立した生活を支援するユニットケアを経験した職員が少なかったため、他施設の見学や施設内外での研修を実施するなどの準備期間を設けたため、一か月遅れて五月から入居を開始させて頂きました。

増床から八ヵ月が経過し、多床室型とユニット型特養の特徴や機能の違いを理解するにしたがって感じたことは、ハード面に違いはあるにしろ、ソフト面に関しての違いはなく、入所者一人ひとりとしっかりと向き合い個別ケアの充実を図っていく必要があるということであります。今後も水都苑が地域での介護拠点として、要介護者や家族の方が安心して生活が送ることができるように、施設サービスを充実させていく所存ですので、ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新任職員紹介

増田あさ子さん

増田初江さん

小林くみ子さん

入職して三ヶ月が過ぎましたが、周囲の方々に迷惑をかけてばかりですが「口は命のはじまり」心して頑張って行きますのでよろしくお願いします。

入職して三ヶ月が過ぎました。まだわからないことが多くて迷惑をかけてばかりですが先輩方のご指導のもと、早く仕事を覚えて頑張って行きたいと思います。これからもご指導よろしくお願いします。

九月から入職しました。給食の仕事は初めてでわからないことばかりで、迷惑をかけてしまいますが、先輩のご指導のもと、頑張りますのでどうぞよろしくお願いします。

交通事故○（ゼロ）をめざして

最近介護施設の送迎中の交通事故が多く発生しています。

水都苑は「セーフティドライバー事業所」として、市安全運転管理者協議会の指導をいただいている道路に危険性があることの指導があり、受講して交通事故予防に取組んでいます。

活動の一環として、香取市警察署交通安全係長糸原様に講師をお願いして「高齢者の交通安全」をテーマとして講習会を行いました。

運転者と歩行者の感覚の違いや思い込みによる出会がしらの事故など、ふだん慣れている道路に危険性があることの指導があり、受講した職員は熱心に聞いていました。

ユニットは地域密着型特養に

本年四月開設しました個室二十床のユニットは、現在は入居者様の居住地がどこでも入所できる広域型施設として多床室型と一体的に運営しています。

国の方針では、定員二十九人以下の施設は「地域密着型」とされるため、平成二十六年度からは、香取市内に居住されている方だけが利用する施設に変更されます。

自宅に近い施設介護、在宅と入所の相互利用などが目的とされまして、施設としては別々の運営になります。市外から入所の方は当面そのまま継続できる措置がされると考えられますが、いずれにしましても、水都苑は広域型と地域密着型の二種類の特養施設が同一の建物の中にあることになります。

利用者様に支障を及ぼさないことを前提として施設を移行してまいりますのでご理解くださいますよう、お願い致します。

デイサービス　創作活動

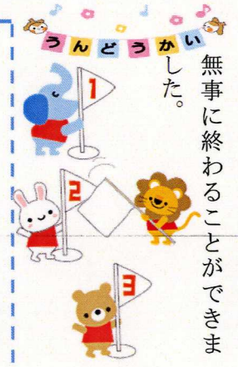
十月中旬、水都苑の玄関とデイルームに利用者様の作品である「菊の大輪」を咲かせる事ができました。一足先に咲いたこの菊は、十月のレクリエーションの時間を十日間をかけて仕上げた、ちぎり絵です。花火・紫陽花・薔薇に続き、今年四作品目となりました。出来上がった作品を眺めながら、「菊見は天気次第ね」「去年は雨で区事務所だったわ」と、菊見物のお、話にも華が咲いていました。

デイサービスでは毎年希望者を募り、ボランティアの御協力で菊見物をしています。

秋の大運動会

まだ残暑が厳しい九月の終わりに運動会を行いました。と、言っても、外で行うわけではなく、室内で行う運動会です。

運動会当日、利用者様が午睡から目覚めると、口をそろえて「今日は勝てるかな？」「ドキドキしてきたよ」と話されていました。運動会が始まると、借り物競争やパン食い競争など、夢中になって競技に参加されていました。利用者様の方々だけでなく職員も一緒に参加し楽しませていただきました。事故やケガもなく三日間の運動会を無事に終わることができました。



中学校生徒　職業体験

十一月八日～十日までの三日間、小見川中学校二年生の五名の女子生徒の皆さんが、社会体験入学で水都苑に来られて学習しました。初日はデイサービスの体験ということで朝の送迎から始まり、利用者様とのコミュニケーション、昼食の準備、配膳、午後からはリハビリを兼ねての苑外レクリエーションに参加する等、忙しい一日を体験して頂きました。最初は緊張気味で会話もとぎれがちでしたが、慣れてくるにつれ、笑顔で利用者様と接している姿は、とてもほほえましく、楽しい時間を共に過ごした事は、貴重な体験になったと思います。

小見川中学校の皆様

楽しいひととき　レク活動

デイサービスでは午後の時間を利用して体操やレクリエーションを行っています。その一部をご紹介させて頂きます。十月に行ったカラオケ大会では、利用者様に楽しんでいただくと同時に職員の発表も行いました。皆様の歌が終わり二人羽織・合奏・花笠音頭等を披露させて頂きました。中でも二人羽織は、好評で笑い声が響いておりました。

一部ユニット型
特養

熱い運動会

各地で運動会が行われる季節、特養ユニットも「運動会」を開催しました。一階の食堂全体を使用し、万国旗に、ロッキーのテーマ曲、そして入居者様の額には紅白のハチマキと、雰囲気はバッチリ。

勝負事には勝たなければ・・と車椅子競争ではいつもより早く漕ぎ、椅子から立ち上がっての玉入れで盛り上りました。借り物競争ではいつもより大きな声で「〇〇取って来て」と職員に指示をだし、品物を取りに行く職員の全力ダッシュを見て大笑いの入居者様でした。

☆楽しい制作☆

この秋、ユニットの共同生活室は、牛乳パックを加工した「台」の製作所になり、賑わっています。入居者様の足のむくみを、改善するために、職員が制作した作品を見て「いいのができるのね」「私にもできるかしら」と入居者様と一緒につくり始めたことがきっかけです。

自分が作り上げた台に足を置き、とても嬉しそうにしています。そして、入居者様が職員に教えている光景も見られています。

屋内で初めての
夏祭り

今年の夏祭りは増設施設と本館の二か所で、初めて屋内で行いました。実行委員会の企画により、とても楽しい夏祭りになりました。

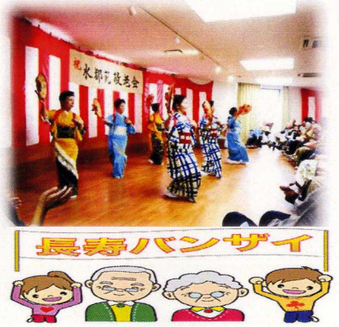
入居者様が参加する、レクリエーションとして、スカットボールと輪投げを行いました。参加者には景品がプレゼントされ喜んでいただきました。そしてバルーンアートの実演で、花や動物を作りその場でプレゼント。バルーンを手にすると「かわいい」との声もありました。

ボランティアの方と職員で盆踊り、恒例となった職員による、よさこいを披露しました。綿菓子とかき氷をお配りし、一緒に歌い踊って楽しいひとときを過ごしました。

今年の夏祭りは初めて尽くしでしたので戸惑うこともありましたが、入居者様の笑顔により成功したと思います。

来年もまた内容を工夫して、今年以上の夏祭りにしていきたいと考えています。

寿 敬老会



九月二十五日に水都苑の敬老会が行われました。米寿は五人の方。舞台の上で喜びのあまり涙する方もおられました。八十八年間の色々な想いがおありでしょう。

昼食は赤飯と祝膳に、希望される方にはお酒が用意されました。お酒のお替わりをされる方もあり少し心配でしたが、お祝いですので・・

午後は「眞秀会」の皆様が踊りを披露してくださいました。あでやかな、素敵な舞姿に見とれ、一緒に踊られる入居者様もおられました。

敬老の日は一年に一回ですが常に気持ちを忘れずに日々を穏やかに楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。

ケアハウス

胡瓜・ゴーヤ栽培

末光喜久子様

職員さんのおかげで、三階に住む私たちは四季の移り変りをいつも感じながら平和に楽しめる事をとても嬉しく思っています。

今年もベランダのせまいスペースにいろいろ気を付けて植えていただき、実りの秋を存分に眺め、食事の時にお漬物をして戴く事が出来てすばらしい毎日を送っています。地面でなく木の枠に土を入れての栽培なのに驚く程そだって、ただ目を見張るばかりです。毎朝食事に行くのが楽しみで、私の席は窓際なので一日何度も集合できる事を心待ちに、大自然の恩恵を戴き、生きさせてもらえて最高の人生に乾杯です。

楽しかった夏祭り

小山田知子様

毎年七月末に水都苑の夏祭りがあります。今年は、室内で行われました。ご馳走もありお腹いっぱいになりました。ボランティアさん、職員さんの踊りなどもあり楽しませてもらいました。私の妹も孫をつれてきて喜んでおり、又、来年も連れてきてあげたいと話していました。

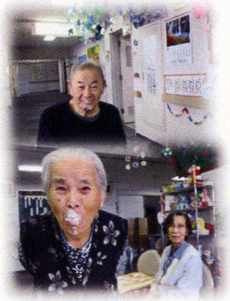
秋のミニ運動会

武雄林一様

今日はミニ運動会、最初はマシュマロ探しで、片栗粉の中にあるマシュマロを探すのに手を使ってはいけないので皆んな口のまわりを白くしてお互いに顔を見て笑っていました。

毎年恒例のパン喰い競争もあり、口を開けてとるのが大変で首が痛くなったけど頑張りました。

コスモス見学



多部田春子様

私は身体があまり健康でないので、外出行事は参加したりしなかったりですが、今回は与田浦へコスモスを見に行くというので参加しました。私は降りないで車中からでしたがコスモス畑を一望できてよかったです。

お昼は神栖市内のスシローで大好きな鮪のお寿司を食べました。楽しく一日を過ごせました。

楽しかった文化祭と外出・ショッピング

朝野葉子様

毎月楽しみにしている食事とショッピング外出。十一月は小見川支所へ文化祭を見に行きました。エレベータを降りるとクラブ活動で制作した花火の切り絵が、私達の目の前に夜空にパーッと輝いて迎えてくれました。

他の手工芸品も素晴らしく感動しました。まだ会場に心を残し最後のコース、食事とショッピングです。

一日十分満たされ私は軽やかな気持ちで、深まりゆく秋のさわやかな気配を感じながら帰途につきました。

文化祭出品作品

手工芸作品をあつめました

新入居者を紹介します

鈴木繁雄様

早いもので入所してから四ヶ月が過ぎました。最近やっとケアハウスの行事になれてきました。私は自由に外出させて頂き感謝しております。これからも皆さんと仲良くお付き合いしていきたいと思います。よろしくお願いします。

井原せつ子様

私がケアハウスにお世話になった頃は夏も終わりの季節でした。秋桜が川風に揺らいでなびく姿はまさに艶歌の世界でした。あの楽しい思い出は忘れられない一時でした。

これからも皆さんに導いて頂きながら一日も早く苑の生活に馴れて楽しい日々を過ごしたいと存じます。どうぞ宜しくお願いします。